

C3とき



健康づくりコーナー



前夜祭のアトラクション



骨髓バンクコーナー

10月4日・5日の2日間に渡り、保健センターで第12回黒崎町健康まつりが行われました。前夜祭の4日は、まず木場小学校児童によるかわいく精悍な木場伝統芸能の「棒おどり」と「手おどり」、板井あんみつ会による介護問題を取り上げた健康劇「富士子あばあちゃんの1日」がアトラクションとして行われ、式典では国保無受診54世帯が健康優良家庭として表彰されました。記念講演は、ウクレレ漫談で有名な牧伸二さんが、「笑って健康、見て健康」と題し、日頃から出来る健康法を得意な、やんなつっちゃった節を交えながら行いました。

5日は、歯科医師と内科医師による健康相談コーナー、体脂肪・体力・骨密度測定やダンベル体操による健康づくりコーナー、食べ物から健康を考える料理展示・試食コーナーなどに多数の参加者が集まりにぎわっていました。

また、黒崎骨髓バンクを育てる会の皆さん、新潟日報で紹介された白血病で亡くなった光祐くんの写真展示を通じ、白血病など血液難病への理解を求める活動を行っていました。

主な内容／電鉄廃止問題シンポジウム…P 2・3 ●議会だより…P 4～10
スポーツと私…P 11 ●やかた竿燈に向けて…P 12・13
まちのニュース…P 14～17 ●街かど…P 18・19
お知らせ…P 20～22 ●黒崎町の今昔…P 24

1997

11

No.410